

# 核燃処理 重い課題

「原発ゼロ」こう変わる

プラス面

リスクの低減  
深刻な事故のリスクがなくなり、核のゴミも減る



再生可能エネルギーの普及  
代替エネルギーとして太陽光や風力発電が注目される



省エネの技術革新

新築住宅の100%が省エネ基準に合致(現状4割)



LEDなど高効率照明を100%導入(同2割)

新車販売に占める電気自動車など次世代自動車の割合を7割に(同1割)

マイナス面

原発技術・人材確保が困難に  
専門家の育成が難しくなり、廃炉や放射性廃棄物の管理などに影響も



電気料金値上げ  
火力などの燃料費増加、再生エネ固定価格買取制度のコストが料金に転嫁される可能性



製造業の海外移転

電気料金値上げで一層の空洞化も



立地自治体の財政悪化

原発関連の交付金が減り、財政悪化も



温室効果ガス削減達成できず  
「20年時点で90年比25%削減」は達成不可能に



戦略の取りまとめが迫っていた11日、枝野幸男経済産業相、吉川元久国家戦略担当相、細野豪志原発事故担当相、民主党の仙谷由人政調会長代行、斎藤官房副長官が東京都内のホテルに集まつた。

3閣僚に2人が加わる、この会合は「3プラス2」と呼ばれ、関西電力大飯原発の再稼働問題など原子力政策を実質的に仕切つた。11日は大詰めの協議だったが、原発活用派の仙谷氏は不満そう

クローズアップ  
2012

東京電力福島第一原発事故から1年半。政府は14日、エネルギー政策のかじを切り、「2030年代の原発稼働ゼロ」という目標を打

ち出した。ただ、実現の道筋が明確に描けていなかった。課題も次々に浮かび上がる。「脱原発」を望む国民の声と、原発立地県などに広がる不安。そして日本の原発に深く関与してきた米国の懸念……。目標を達成するため、政府は難題を解く責任を負っている。

## 矛盾露呈に内外反発

にほとんど発言しなかった。政府方針は既に決まっていたからだ。野田佳彦首相が「原発ゼロ」にかじを切ったのは8月6日。広島原爆の日だった。首相は、原発依存ゼロの場合は、原発依存ゼロの場合の課題を整理するよう枝野氏らに指示。政府関係者は「この時点での課題を整理するよ

うに、最終的に「原発ゼロ」にかじを切った。古川氏らが都内のホテルで2時間以上にわたりまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

一方、再処理で発生するプルトニウムは核兵器に転用できることたって協議。最終的な取りまとめは14日午前までずれ込んだ。

## 原発ゼロ決定

政府は12日、急きょ、

促し、最終的に、ゼロ

を打ち出しつつ首相の

懸念に応えて「30年代」

と時期に幅を持たせる

ことで歩み寄った。

ただ、難題は残って

いた。13日夜には枝野、

古川氏らが都内のホ

テルで2時間以上にわ

たって協議。最終的な

取りまとめは14日午前

までずれ込んだ。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、

この矛盾にどう向き合

うかに直面した。

一方、再処理で発生

するプルトニウムは核

兵器に転用できること

から、米国は「原発ゼ

ロ」でプルトニウムが

蓄積していくことを

問題視した。政府は、